

内容：支部「退職者を送り励ます会」
音楽の不思議な力 No.66
労金友の会グラウンドゴルフ大会

長い間、ご苦労様

肝属支部「退職者を送り励ます会」

2月28日(土)、肝属支部主催の「退職者を送り励ます会」がありました。今年、退職予定12名の内、4名が参加されました。くろつち会からも、10数名が参加しました。

右の写真、左から

- ・森山 憲一さん ・川添 明伸さん
- ・久留須 八重美さん ・川井田 美智子さん

です。(会終了後のロビーにて撮影)

この4人とは、恐らくどこかでお会いしたことのある方々も多いのではないのでしょうか。(この他に、立切敏幸さん、立切礼子さん、白坂久美子さん、中村美津代さん、永山洋子さん、小林義和さん、松下直子さん、嶺田功さんらが退職予定でしたが、ご都合により参加できませんでした。)



川添明伸さん(協和小)の話

私がこれだけは続けたいなあと考えていたのは、昼休みは子供達と遊ぶ、ということでした。(管理体制の厳しい協和小で)子供達が「先生、今日は何して遊ぶの?」と聞いてくることが、この学校でやって来れた一番の原因です。子供と遊ぶこととか、子供目線で考えるとか、そういうことを続けてきて今の自分があるのかなと思っています。



久留須八重美さん(牛根小)の話

垂水に行ってから、牛根小では最初松ヶ崎小と兼務だったんですけど、両校を移動して仕事をしなければならないことが大変でした。垂水地区協の先生方が兼務排除に声を上げて下さったこともあって、次の年から兼務もなくなり、楽しくすごすことができました。いろいろ支えて下さってありがとうございました。



川井田美智子さん(高隈中)の話

中学生が好きで、まだまだ教師を続けていきたいという思いの方が先行している私です。音楽教育と併行して、人権教育とか平和教育とか特別支援教育とか、たくさんを組合の中で学ばせて頂きました。最近、退教協の方にも加入届を出さしてもらいましたのでよろしくおねがいします。



(お詫び) 4人とも、もっといろいろなことを時にはユーモアを交えながら語られました。しかしその中の、ほんの断片的な部分だけしか紹介できませんでした。編者が独断と偏見により、掲載しやすい部分だけを勝手に切り取っていることをお詫びします。

森山憲一さん(内之浦小)の話

私は関西生まれです。28年間向こうで生活し、こちらの採用試験を受けて採用されました。それで関西弁しかしゃべれませんでした。うちの両親は二人とも鹿児島生まれです。川添先生の話にあった協和小学校は、うちの親父の卒業した学校です。(笑) 私の机に置かれた「教育かごしま」に「教師が教師でなくなったとき」という題で、学徒動員のことが書かれてあって、それがきっかけで組合に入りました。



※ もちろんみなさん、くろつち会或いは退教協に加入して下さいと思います。

音楽の不思議な力

No.66 フォスターとフライドチキン

日高南海雄

20代の前半まで黒人奴隷たちをからかった音楽(ミンストレル)を多く作っていたフォスターは、「故郷の人々」を転機として、黒人たちの思いを歌に込めるようになっていきました。この頃の作品には「主人は冷たい土の中に」や「懐かしきケンタッキーの我が家」などがあります。

「主人は冷たい土の中に」は、奴隷として働いていた黒人らに優しく接し、皆に慕われていた主人を偲んで嘆き悲しむという内容で、我が国には昭和初期に紹介されています。日本語訳詞では「青く晴れた空 そよぐ風・・・」とか、「小鳥はさえずる春の空に・・・」など多くの訳詞が残っています。(1852年作曲)

アメリカでは人種問題が話題に上がることが多いですが、現在は黒人という言葉は差別的だと考えられ、「アフリカンアメリカン」(アフリカから連れてこられたアメリカ人)と呼

ばれることが多くなっています。一方、「懐かしきケンタッキーの我が家」は1928年にケンタッキー州の州歌に採用されました。「ケンタッキーフライドチキン」のCMとして使われたので、メロディーは多くの方が覚えていらっしゃるでしょう。

この歌はフォスターがケンタッキーを旅した時の印象を描いたものといわれています。

歌詞の中に「This summer the darkies are gay」(Thisは原文では古語のTisを使用。この夏は黒人達も楽しそうだ)とあり、直接に黒人を表すdarkiesの代わりにpeopleが使われています。

ところで、夏になると人々(黒人たちはなぜ楽しくなるのでしょうか?

この歌が作られた年には「アングルトムの小屋」が出版され、特に北部においては奴隷制反対の世論が高

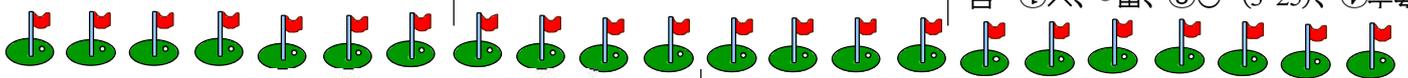
まった時期でもあります。ケンタッキー州は奴隷制の州でしたが、奴隷制に反対し、黒人達の逃亡を手助けする地下組織がありました。夏までにオハイオ近くのケンタッキーの援助者の家に来れば、冬には厳寒で凍った川を渡り、北部に逃げて自由が手に入るという意味が込められているそうです。虐げられている人々に対するフォスターの人間愛を感じます。

Q 「ケンタッキーフライドチキン」 二択で!

店頭に立つ創業者サンダースの立像について

- ①立像は米国で作られた(○、×)
- ②立像のネクタイの色は(赤、黒)
- ③立像の眼鏡には度が入っている(○、×)
- ④本人と立像はどちらが先に来日した?

答 ①×、②▲、③○(3・25)、④△▲



友の会グラウンドゴルフ大会

どなたの念力かは定かではありませんが、前々日の天気予報の「雨」を覆して、絶好のゴルフ日和になりました。労金友の会グラウンドゴルフ大会は3月17日に予定通り実施されました。

参加人数は全体で160名ほど、その内、くろつち会からはご夫婦参加を含めて23名だったそうです。

ホールインワンが続出し、また結果を40位まで出すために試合後の集計がかなり手間取ったそうです。他の単産からの参加者が相当腕を上げていて、残念ながらくろつち会からの入賞はありませんでした。

また失態：1月号の年金問題の講演の「社会保障プログラム法」の中で、<基本法「自助・共助・及び公助」が帰依>とありましたが、僕のタイプミスで、「帰依」は正しくは「消え」でした。